

# 労働審判制度についての意識調査

A 票

- この調査は、個人および会社・団体の方がどのような労働審判制度を求めているのかを知るために、実際にこの制度を利用された皆さまからお考えをお聞きする調査です。
- この期間に複数の事件の当事者となっている場合は、その中でもあなたにとってもっとも重要な事件についてお答えください。
- 労働審判手続では、調停の内容を他人に話してはならないという約束（口外禁止条項）が入っている場合があります。この調査では当事者や調停の具体的内容が特定できない形でお聞きするなど、口外禁止条項との関係に配慮していますが、個々の質問のご回答に際しては、差し支えない範囲でお答えください。
- このアンケート用紙（A票）は、今回の労働審判手続に労働者（雇われる側）のお立場でかかわった皆さまについてのものです。あなたがもし今回の労働審判手続に使用者（雇う側）のお立場でかかわった場合は、あらためて使用者側のアンケート用紙（B票）をお送りいたしますので、お手数ですが、下記（一般社団法人 中央調査社）までご連絡くださいますようお願いいたします。

## 一般社団法人 中央調査社

HP : <http://www.crs.or.jp/>

住所 : 〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12

電話 : 0120-48-5351 (担当 : 穴澤)

(お問い合わせのお電話は、平日の 10 時~17 時をお願いいたします。)

- 質問の内容についてなどご不明な点がございましたら、東京大学社会科学研究所「労働審判制度についての意識調査」事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

## 〔調査についてのお問い合わせ先〕

### 東京大学 社会科学研究所

#### 「労働審判制度についての意識調査」事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

メールアドレス : [roudou@iss.u-tokyo.ac.jp](mailto:roudou@iss.u-tokyo.ac.jp)

※メールにはお名前等の個人情報は記載しなくてもかまいません。

※メールを利用できない方は、上記の中央調査社にお問い合わせください。

## ○ ご記入にあたってのお願い ○

- ①このアンケート用紙への回答は、今回の労働審判手続の当事者ご本人にお願いいたします。
- ②質問をよく読み、あてはまる、あるいは自分の考えに近い、と思う回答の番号を○で囲んでください。  
また、一部、数字でご記入いただく質問もありますので、本文の指示にしたがってご記入ください。
- ③場合によっては、ご回答いただかなくともよい質問があります。本文の指示にしたがってお進みください。
- ④回答で「その他」を選んだ場合は、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- ⑤記入が済んだアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、なるべく早くご投函ください。

【I】はじめに、あなたが今回経験した労働審判手続について、事件の種類やあなたのお立場などをおたずねします。

問1 今回の労働審判手続は、どのような問題に関するものでしたか。選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

⑧～⑩  
=101

- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 会社都合の解雇（整理解雇）         | 9 残業代その他の割増賃金不払い           |
| 2 懲戒処分等の解雇（懲戒解雇）        | 10 退職金不払い                  |
| 3 それ以外（1、2以外）の解雇        | 11 解雇予告手当不払い               |
| 4 退職強要                  | 12 賃金など労働条件の引き下げ           |
| 5 雇止め（有期労働契約の更新拒否）      | 13 配転・出向                   |
| 6 採用内定取消                | 14 セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）     |
| 7 試用期間中または試用期間満了時の本採用拒否 | 15 パワー・ハラスメント（パワハラ）        |
| 8 賃金（基本給、諸手当）不払い        | 16 それ以外（14、15以外）のいじめ・いやがらせ |
|                         | 17 労働災害                    |
|                         | 18 その他（具体的に： _____）        |

⑪  
⑫

付問1 その問題が起こったのは、いつ頃でしたか。

(西暦で) 

2	0		
---	---	--	--

 年 

--	--

 月頃にその問題が起きた

⑬⑭  
⑮⑯

付問2 あなたが、今回の問題の相手方の会社や団体に勤め始めたのは、いつ頃でしたか。

(西暦で) 

--	--	--	--

 年 

--	--

 月頃に勤め始めた

⑰～⑳  
㉑㉒

付問3 今回の問題が起こる前に、相手方の会社や団体からあなたに支払われていた毎月の給与（月収）はおおよそいくらでしたか。税金などを差し引く前の額（総支給額）をお答えください。※ 1万円未満は切り捨ててお答えください。

問題が起こる前のあなたの給与（月収）→ 

--	--	--

 万円

㉓～㉔

付問4 あなたは、今回の問題の相手方の会社や団体に現在在職中ですか、すでに退職しましたか。退職した場合、それはいつ頃でしたか。

- |  |   |   |  |  |  |  |
|--|---|---|--|--|--|--|
| 1 在職している   |   |   |  |  |  |  |
| 2 退職した → (西暦で) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">2</td><td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">0</td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 年 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 月頃に退職 | 2 | 0 |  |  |  |  |
| 2  | 0 |   |  |  |  |  |
|  |   |   |  |  |  |  |
| 3 そもそも雇用関係がなかった（派遣など）  |   |   |  |  |  |  |

㉕  
㉖㉗  
㉘㉙  
㉚㉛

付問5 今回の問題が起こる以前の3年くらいの間に、相手方の会社や団体には、次のような出来事がありましたか。選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1 組織の事業再編や設立・統合    | 8 職場でのいじめやハラスメントの深刻化      |
| 2 社長や会長など、経営者の変更   | 9 若手社員の急激な減少              |
| 3 人事制度の大幅な変更       | 10 労働組合の消滅                |
| 4 外部からの人事問題の専門家の雇用 | 11 賃金など労働条件の引き下げ          |
| 5 業績の急激な成長         | 12 その他の変化があった<br>(具体的に： ) |
| 6 業績の急激な悪化         | 13 大きな変化は特になかった           |
| 7 大規模な人員整理         |                           |

③②  
③③

問2 今回の労働審判手続でのあなたのお立場は次のどちらでしたか。選択肢の中からあてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1 (労働審判手続を) 申し立てた側 | 2 申し立てられた側 |
|--------------------|------------|

③④

問3 今回の労働審判手続を裁判所に申し立てた(申し立てられた)のは、いつ頃でしたか。

(西暦で) 

2	0		
---	---	--	--

 年 

--	--

 月頃に申し立てた(申し立てられた)

③⑤③⑥  
③⑦③⑧

問4 今回の労働審判手続で、あなたが申立時に請求した金額はおおよそいくらでしたか。申立書がお手元にある場合は、申立書の「労働審判を求める事項の価額」欄あるいは「申立の価額」欄に記載された金額をお答えください。

※ 1万円未満は切り捨ててお答えください。

※ あなたが労働審判手続を申し立てられた側の場合は、相手側の会社・団体から請求された金額についてお答えください。

労働審判を求める事項の価額 → 

--	--	--	--

 万円

③⑨～④②

問5 今回の労働審判手続で、あなたが相手側に求めた内容について、選択肢の中からあてはまるものをすべてに○をつけてください。1から9の選択肢のどれを選ぶべきか判断がつかない場合は、「10 その他」の自由記述欄に、あなたが相手方に求めた内容をお書きください。

- |                               |  |
|-------------------------------|--|
| 1 地位の確認(復職・雇用の継続)・解雇無効        |  |
| 2 退職理由の変更(自己都合→会社都合)          |  |
| 3 未払賃金・残業代・退職金・解雇予告手当の支払い     |  |
| 4 損害賠償 (具体的に： )               |  |
| 5 賃金などの労働条件の引下げの是正            |  |
| 6 配転・出向、降格の是正 (具体的に： )        |  |
| 7 不利益取扱い・差別の是正 (具体的に： )       |  |
| 8 セクハラ・マタハラ・パワハラへの対応 (具体的に： ) |  |
| 9 会社の制度の整備(就業規則の改正等)          |  |
| 10 その他(具体的に： )                |  |

④③

**【Ⅱ】ここからは、労働審判手続に至った経過や、あなたがお考えになったことについておたずねします。**

問6 今回の労働審判手続の相手側の会社や団体に在職中、あなたは、次の人たちに相談しやすい環境にありましたか。①～③について、どのくらい相談しやすかったか、それぞれについてあてはまるものを**1つずつ**選んで、**番号に○**をつけてください。

※ 相手側の会社・団体に現在も在職中の方は労働審判手続開始前の状況についてお答えください。

	1 とても相談しやすかった	2 どちらかといえぱ相談しやすかった	3 どちらともいえない	4 どちらかといえぱ相談しにくかった	5 とても相談しにくかった	6 該当するものがなかった	
① 上司・管理職	1	2	3	4	5	/	④④
② 社内の労働組合	1	2	3	4	5	6	④⑤
③ 社内（企業グループ内）の苦情相談窓口	1	2	3	4	5	6	④⑥

問7 今回の労働審判手続を申し立てる（申し立てられる）前に、その問題を解決するために、次のような人や機関・専門家に相談したことはありましたか。選択肢の中からあてはまるものを**すべて**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |   |          |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 家族・親せき・個人的な知人に相談した</li> <li>2 会社の同僚・上司や知人に相談した</li> <li>3 社内の労働組合に相談した</li> <li>4 社外の労働組合に相談した</li> <li>5 社内の苦情相談窓口相談した</li> <li>6 地方自治体の無料法律相談を利用した</li> <li>7 弁護士（会）に相談した</li> <li>8 社会保険労務士（会）に相談した</li> <li>9 法テラスのコールセンターや法律相談を利用した</li> <li>10 労働基準監督署や労働局の行う相談窓口を利用した</li> <li>11 その他の機関や専門家に相談した（具体的に： _____）</li> <li>12 以上の人や機関・専門家に相談したことはなかった</li> </ul> | ④⑦<br>④⑧ |
|---|----------|

付問 1～11のうち、労働審判手続の利用を決めるにあたって**もっとも重要だったもの**を1つ選んで、**その番号をお書きください。**

1～11の数字をご記入ください。 →

--	--

④⑨⑤⑩

問8 今回の労働審判手続に関連して、書籍・雑誌・インターネットを調べましたか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 調べた	2 調べなかった
-------	----------

⑤1

問9 今回の労働審判手続を申し立てる（申し立てられる）前に、どのような形で相手側（使用者）と交渉しましたか。あてはまるものを**すべて**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 自分で直接交渉した
2 自分が依頼した弁護士を介して交渉した
3 相手側（使用者）が依頼した弁護士を介して交渉した
4 労働組合を介して交渉した
5 その他の人や組織を介して交渉した（具体的に： _____）
6 事前の交渉はしなかった

⑤2

問10 今回の労働審判手続を申し立てる（申し立てられる）前に、その問題を解決するために、労働局や労働委員会等の制度や手続を利用したことはありましたか。選択肢の中からあてはまるものを**すべて**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 労働局の助言・指導・勧告の制度を利用した
2 労働局の紛争調整委員会の制度（あっせん・調停）を利用した
3 労働委員会の紛争解決手続を利用した
4 地方自治体の紛争解決手続を利用した
5 以上の制度や手続を利用したことはなかった

⑤3

問11 今回の労働審判手続で、弁護士を依頼しましたか。（あてはまるもの**1つに○**）  
※ 審判手続の途中で解任した（やめさせた）ような場合も「1 はい」に○をつけてください。

1 はい	2 いいえ （→7ページの間12へ）
------	--------------------

⑤4

付問1 その弁護士に今回の問題について初めて相談したのはいつですか。  
※ 複数の弁護士に依頼した場合は、あなたにとって最も役に立ったと思う弁護士1人についてお答えください。

（西暦で） 

2	0		
---	---	--	--

 年 

--	--

 月頃に初めて相談した

⑤5 ⑤6

⑤7 ⑤8

付問2 その弁護士はどのようにして見つけましたか。(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"><li>1 以前から面識があった</li><li>2 知人に紹介してもらった</li><li>3 労働組合に紹介してもらった</li><li>4 自治体や法テラス、弁護士会の法律相談で知った</li><li>5 その弁護士の広告(インターネットやテレビ、チラシ等)で知った</li><li>6 その他の方法で知った(具体的に: _____)</li></ol>
--

59

付問3 依頼した弁護士を決めた際、どのようなことを重視しましたか。以下の選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、**番号に○**をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"><li>1 担当弁護士・弁護士事務所の一般的な名声・評判</li><li>2 担当弁護士・弁護士事務所の専門性(労働事件に精通していること)</li><li>3 担当弁護士の年齢</li><li>4 担当弁護士の性別</li><li>5 担当弁護士の人柄・人間性(具体的に: _____)</li><li>6 インターネットで検索したら最初の方にあったこと</li><li>7 弁護士事務所の所在地が職場または自宅から近いこと</li><li>8 見積費用が比較的安価であったこと</li><li>9 夜間・休日対応などのサービスが良いこと</li><li>10 他の弁護士、労働組合、社会保険労務士、知人等に紹介されたこと</li><li>11 その他(具体的に: _____)</li></ol>
--

60

61

付問4 その弁護士にあなたが支払った金額は、総額でおおよそいくらでしたか。差し支えない範囲でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

<ol style="list-style-type: none"><li>1 およそ <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円(1万円未満切り捨て)</li><li>2 わからない</li><li>3 答えたくない</li></ol>
--

62

63~66

「1」をお答えいただいた方は、もしお分かりになれば、着手金、報酬、裁判所手数料の内訳をお答えください。

着手金:     万円(1万円未満切り捨て)

67~70

報酬:     万円(1万円未満切り捨て)

71~74

裁判所手数料:   万  千円

75~77

**全員におたずねします**

問12 あなたは何を通じて労働審判という制度を知りましたか。選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、**番号に○**をつけてください。

1 家族・親せき	8 社会保険労務士（会）
2 会社の同僚や知人	9 法テラス
3 会社以外の友人・知人	10 労働局、労働基準監督署、労働委員会
4 社内の労働組合	11 裁判所
5 社外の労働組合	12 新聞・雑誌やテレビ
6 地方自治体の無料法律相談	13 インターネット
7 弁護士（会）	14 その他（具体的に： _____）

⑪  
⑫

問13 労働審判手続を申し立てた理由についておたずねします。次の理由について、どのくらい強くそう思ったか、それぞれについてあてはまるものを1つずつ選んで、**番号に○**をつけてください。  
※ あなたが労働審判手続を申し立てられた側の場合は、何を期待したかについてお答えください。

	1 強くあてはまる	2 少しあてはまる	3 どちらとも いえない	4 あまりあてはまらない	5 まったくあてはまらない	
① 労働審判によって自分の社会的名誉や自尊心を守りたかった	1	2	3	4	5	⑬
② 労働審判によって金銭や財産など経済的な利益を守りたかった	1	2	3	4	5	⑭
③ 労働審判によって自分の個人的自由やプライバシー、健康などを守りたかった	1	2	3	4	5	⑮
④ 労働審判によって自分の権利を実現し（あるいは守り）たかった	1	2	3	4	5	⑯
⑤ 労働審判によって公正な解決を得たかった	1	2	3	4	5	⑰
⑥ 労働審判によって強制力のある解決を得たかった	1	2	3	4	5	⑱
⑦ 労働審判によって事実関係をはっきりさせたかった	1	2	3	4	5	⑲
⑧ 労働審判によって白黒をはっきりさせたかった	1	2	3	4	5	⑳
⑨ 労働審判という公的な場で議論したかった	1	2	3	4	5	㉑
⑩ 労働審判官（裁判官）や労働関係の専門家である労働審判員に話を聞いてもらいたかった	1	2	3	4	5	㉒
⑪ 労働審判を通じて相手側と話し合いの機会を持ちたかった	1	2	3	4	5	㉓
⑫ 労働審判を通じて、同じような問題をかかえている労働者の立場や利益も守りたかった	1	2	3	4	5	㉔

【Ⅲ】ここからは、労働審判手続のさまざまな段階で、お考えになったことや、ものごとへの評価などについておたずねします。  
 ※ 労働審判手続で解決せず、問題が訴訟に移行している場合でも、以下の質問は労働審判手続についてお答えください。

問14 今回の労働審判手続が始まった時点で、労働審判手続が終わるまでにどのくらいの費用がかかるか事前に予想はつきましたか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                 |
|-----------------|
| 1 まったく予想がつかなかった |
| 2 ある程度は予想がついていた |
| 3 はっきりと予想がついていた |

②5

問15 今回の労働審判手続を終えて、かかった費用はあなたにとって高いものでしたか、安いものでしたか。次の①～③について、どのくらい強くそう思ったか、それぞれについてあてはまるものを**1つずつ**選んで、**番号に○**をつけてください。

	1 非常に高い	2 やや高い	3 どちらとも いえない	4 やや安い	5 非常に安い	6 あてはま わなかつ た。
① 裁判所に納めた手数料	1	2	3	4	5	6
② 弁護士に支払った金額	1	2	3	4	5	6
③ 労働審判手続にかかった費用の総額	1	2	3	4	5	

②6

②7

②8

問16 今回の労働審判手続が始まった時点で、労働審判手続が終わるまでにどのくらいの時間がかかるか事前に予想はつきましたか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                 |
|-----------------|
| 1 まったく予想がつかなかった |
| 2 ある程度は予想がついていた |
| 3 はっきりと予想がついていた |

②9

問17 今回の労働審判手続を終えて、かかった時間をどのように思いますか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |             |         |
|-------------|---------|
| 1 非常に短い     | 4 やや長い  |
| 2 やや短い      | 5 非常に長い |
| 3 どちらともいえない |         |

③0

付問 問17でお答えいただいた時間の短さや長さについて、あなたは満足していますか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

- |          |             |           |
|----------|-------------|-----------|
| 1 満足している | 2 どちらともいえない | 3 満足していない |
|----------|-------------|-----------|

③1



問18 今回の労働審判手続の過程や経過についておたずねします。次の①～⑧について、どのくらい強くそう思ったか、それぞれについてあてはまるものを**1つずつ**選んで、**番号に○**をつけてください。

	1 強く 思う	2 少し 思う	3 どちら とも いえ ない	4 あまり そう 思わ ない	5 ま った く そう 思わ ない	9 わ か ら な い	
① 労働審判手続の中で、自分の側の言い分を十分に主張できた	1	2	3	4	5	9	③②
② 労働審判手続の中で、自分の側の証拠を十分に提出できた	1	2	3	4	5	9	③③
③ 相手側の主張・立証について十分に理解できた	1	2	3	4	5	9	③④
④ 労働審判手続の一連の進み方は分かりやすかった	1	2	3	4	5	9	③⑤
⑤ 労働審判の場で使われていた言葉は分かりやすかった	1	2	3	4	5	9	③⑥
⑥ 結果はともあれ、手続の進み方は公正・公平だった	1	2	3	4	5	9	③⑦
⑦ 今回の労働審判手続は、迅速に進められた	1	2	3	4	5	9	③⑧
⑧ 今回の労働審判手続では、充実した審理が行なわれた	1	2	3	4	5	9	③⑨

問19 今回の労働審判手続の過程に満足していますか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 とても満足している	4 あまり満足していない	④⑩
2 少し満足している	5 まったく満足していない	
3 どちらともいえない		

問20 労働審判手続を通じて審判官（裁判官）または弁護士から知らされた法（ルール）の内容は、あなたのそれまでの考えとどの程度、異なっていましたか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 自分が考えていた内容よりも、非常に有利であった	④⑪
2 自分が考えていた内容よりも、やや有利であった	
3 自分が考えていた内容と、だいたい同じであった	
4 自分が考えていた内容よりも、やや不利であった	
5 自分が考えていた内容よりも、非常に不利であった	

問21 今回の労働審判手続では、期日（裁判所で労働審判の手続を開いた日）は何回ありましたか。

1	1回
2	2回
3	3回
4	4回
5	5回以上（具体的に： <input type="text"/> 回）
6	わからない・おぼえていない

④②  
④③④④

問22 あなた自身は、期日にどのくらい出席しましたか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

1	すべての期日に出席した（→問23へ）
2	一部の期日に出席した（→問23へ）
3	まったく出席しなかった（→14ページの間30へ）

④⑤

**問 22 で「1 すべての期日に出席した」「2 一部の期日に出席した」と答えた方におたずねします**

問23 労働審判手続が始まる前、あなた自身は期日に出席したいと思っていましたか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

④⑥=skip

1	出席しなかった（→付問1へ）
2	どちらかといえば出席しなかった（→付問1へ）
3	どちらともいえない（→次ページの間24へ）
4	どちらかといえば出席したくなかった（→次ページの付問2へ）
5	出席したくなかった（→次ページの付問2へ）

④⑦

**問 23 で「1 出席しなかった」「2 どちらかといえば出席しなかった」と答えた方におたずねします**

付問1 期日に出席しなかった理由は何ですか。選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、**番号に○**をつけてください。

1	直接に自分の気持ちを十分に聞いてもらいたかった
2	直接に解決のための話し合いの機会を持ちたかった
3	弁護士に任せるのが不安だった
4	裁判所での手続に参加すること自体に興味があった
5	時間に余裕があった
6	その他（具体的に： <input type="text"/> ）

④⑧

問 23 で「4 どちらかといえば出席したくなかった」「5 出席したくなかった」と答えた方におたずね  
 します

付問 2 期日に出席したくなかった理由は何ですか。選択肢の中からあてはまるものをすべて選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 1 時間の余裕がなかった                  |   |
| 2 専門家である弁護士に任せなかった            |   |
| 3 相手方と顔を合わせたくなかった             |   |
| 4 出席そのものが面倒だった                |   |
| 5 裁判所や相手方から事件について聞かれることがいやだった |   |
| 6 その他（具体的に：                   | ） |

④9

問 24～29 は、問 22 で「1 すべての期日に出席した」「2 一部の期日に出席した」と答えた方におたずねします

問24 初めて労働審判手続が行われる部屋に入った直後の印象はどのようでしたか。①から⑤のそれぞれについて、選択肢の中からあてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

①部屋は…	1 広かった	2 狭かった	3 どちらともいえない・ おぼえていない	
②部屋は…	1 明るかった	2 暗かった	3 どちらともいえない・ おぼえていない	
③部屋の雰囲気は…	1 静かで良かった	2 静かすぎて緊張した	3 どちらともいえない・ おぼえていない	
④相手との距離は…	1 近くて良かった	2 近すぎて落ち着かなかった	3 どちらともいえない・ おぼえていない	
⑤部屋からの眺めは…	1 良かった	2 悪かった	3 窓はなかった	4 どちらともいえない・ おぼえていない

⑤0

⑤1

⑤2

⑤3

⑤4

その他、部屋について印象に残ったことがあればお書きください。

[ ]

⑤5

問25 初めて労働審判手続の席に着いたとき、緊張しましたか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 とても緊張した   | 4 あまり緊張しなかった  |
| 2 少し緊張した    | 5 まったく緊張しなかった |
| 3 どちらともいえない | 6 おぼえていない     |

⑤6

以下では、今回の労働審判手続を担当した審判官と審判員の印象についておたずねします。労働審判手続は、審判官1名と審判員2名の合計3名からなる「労働審判委員会」によって行われます。「審判官」は、裁判官が務め、3名の真ん中に着席して労働審判手続の指揮を行います。「審判員」は、労働関係の専門的知識経験を持つ人から選ばれ、審判官の両側に着席しています。

問26 今回の労働審判手続を担当した審判官（裁判官）の印象についておたずねします。次の①～⑩について、どのくらい強くそう思ったか、それぞれについてあてはまるものを**1つずつ**選んで、**番号に○**をつけてください。

	1 強く そう 思う	2 少し そう 思う	3 ど ちら とも い え な い	4 あ ま り そ う 思 わ な い	5 ま っ た く そ う 思 わ な い	
① その審判官は、中立的な立場で審理を行なった	1	2	3	4	5	⑤7
② その審判官は、あなたの言い分を十分に聞いてくれた	1	2	3	4	5	⑤8
③ その審判官は、信頼できる人物だった	1	2	3	4	5	⑤9
④ その審判官は、権威的・威圧的だった	1	2	3	4	5	⑥0
⑤ その審判官は、あなたに対してていねいに接してくれた	1	2	3	4	5	⑥1
⑥ その審判官は、法律上の問題点をわかりやすく説明してくれた	1	2	3	4	5	⑥2
⑦ その審判官は、法律以外のことでも、労働関係のことをよく分かっていた	1	2	3	4	5	⑥3
⑧ その審判官は、あなたの事件の審理のために十分な準備をしていた	1	2	3	4	5	⑥4
⑨ その審判官は、手続を適切に進めていた	1	2	3	4	5	⑥5
⑩ その審判官は、審判員とよく協力していた	1	2	3	4	5	⑥6

問27 今回の労働審判手続で、その審判官に満足していますか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 とても満足している | 4 あまり満足していない  |
| 2 少し満足している  | 5 まったく満足していない |
| 3 どちらともいえない |               |

⑥7

問28 今回の労働審判手続を担当した2人の審判員の印象についておたずねします。2人の全体の印象について、次の①～⑨について、どのくらい強くそう思ったか、**あてはまるものを1つずつ選んで、番号に○**をつけてください。

※審判員がひと言も話さなかったなどの理由で印象がまったくわからない場合には、一番下の段の「6」に○をして、次の問にお進みください。

	審判員の印象					
	1	2	3	4	5	
	強くそう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	まったく思わない	
①その審判員たちは、中立的な立場で審理を行なった	1	2	3	4	5	⑥8
②その審判員たちは、あなたの言い分を十分に聞いてくれた	1	2	3	4	5	⑥9
③その審判員たちは、信頼できる人物だった	1	2	3	4	5	⑦0
④その審判員たちは、権威的・威圧的だった	1	2	3	4	5	⑦1
⑤その審判員たちは、あなたに対してていねいに接してくれた	1	2	3	4	5	⑦2
⑥その審判員たちは、法律上の問題点をわかりやすく説明してくれた	1	2	3	4	5	⑦3
⑦その審判員たちは、法律以外のことでも、労働関係のことをよく分かっていた	1	2	3	4	5	⑦4
⑧その審判員たちは、あなたの事件の審理のために十分な準備をしていた	1	2	3	4	5	⑦5
⑨その審判員たちは、審判官やもう1人の審判員とよく協力していた	1	2	3	4	5	⑦6
その審判員たちの印象は まったくわからない	6					⑦7

問29 今回の労働審判手続で、審判員に満足していますか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 とても満足している | 4 あまり満足していない  |
| 2 少し満足している  | 5 まったく満足していない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない       |

⑦8

問30 今回の労働審判手続で、あなたが依頼した弁護士に対する印象についておたずねします。  
次の①～⑫について、どのくらい強くそう思ったかそれぞれについてあてはまるものを1つずつ  
**選んで番号に○をつけてください。**弁護士を依頼しなかった場合には「6」に○をつけてください。  
※ 弁護士が複数いた場合は、一番頻繁に接した弁護士の印象についてお答えください。

	1 強く そう 思う	2 少し そう 思う	3 どちら とも いえ ない	4 あまり そう 思わ ない	5 ま った く そう 思 わ な い	
① その弁護士は、あなたの味方になってくれた	1	2	3	4	5	⑪
② その弁護士は、あなたの言い分を十分に聞いてくれた	1	2	3	4	5	⑫
③ その弁護士は、信頼できる人物だった	1	2	3	4	5	⑬
④ その弁護士は、権威的・威圧的だった	1	2	3	4	5	⑭
⑤ その弁護士は、あなたに対していねいに接してくれた	1	2	3	4	5	⑮
⑥ その弁護士は、法律上の問題点をわかりやすく説明してくれた	1	2	3	4	5	⑯
⑦ その弁護士は、手続の進行経過や今後の見込みを十分説明してくれた	1	2	3	4	5	⑰
⑧ その弁護士は、労働事件の解決のしかたについてよく分かっていた	1	2	3	4	5	⑱
⑨ その弁護士は、法律以外のことでも、労働関係のことをよく分かっていた	1	2	3	4	5	⑲
⑩ その弁護士は、あなたの事件のために十分な準備をしていた	1	2	3	4	5	⑳
⑪ その弁護士は、手続を迅速に進めようとしていた	1	2	3	4	5	㉑
⑫ その弁護士は、手続を適正に進めようとしていた	1	2	3	4	5	㉒
弁護士を依頼しなかった	6					㉓

問31 今回の労働審判手続で、その弁護士に満足していますか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○をつけてください。**

1 とても満足している	4 あまり満足していない	⑳
2 少し満足している	5 まったく満足していない	
3 どちらともいえない	6 弁護士を依頼しなかった	

【IV】次に、今回の労働審判手続の結果について、あなたのご意見などをおたずねします。

※ 複数の相手側がいた場合、複数の終わり方があった場合、自分にとってもっとも重要な事件についてお答えください。

問 32 今回の労働審判手続は、どのような形で終わりましたか。あてはまるものを **1つ** 選んで、**番号**に **○** をつけてください。

※ 「調停が成立した」とは相手側（使用者側）との合意がまとまった場合、「労働審判が告知された」とは審判官（裁判官）から「労働審判委員会」の判断が示された場合をさします。

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 調停が成立した（→付問 1 へ）             |
| 2 労働審判が告知された（→付問 1、付問 2 へ）     |
| 3 終わり方がどちらかわからない（→次ページの問 33 へ） |

②⑤

問 32 で「1 調停が成立した」「2 労働審判が告知された」と答えた方におたずねします

付問 1 それは（労働審判が終了したのは）いつ頃でしたか。

（西暦で） 

2	0		
---	---	--	--

 年 

--	--

 月頃に終了した

②⑥ ②⑦

②⑧ ②⑨

問 32 で「2 労働審判が告知された」と答えた方だけにおたずねします

付問 2 その労働審判手続が調停で解決しなかった理由についておたずねします。あてはまるものを **すべて** 選んで、**番号**に **○** をつけてください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 調停案が自分に不利だと思ったから               |
| 2 事実関係をもっとはっきりさせたかったから           |
| 3 自分の側が正しいことをもっとはっきりさせたかったから     |
| 4 審判官や審判員にもっと調べてもらいたかったから        |
| 5 労働審判委員会（審判官・審判員）の公的な判断が欲しかったから |
| 6 審判官や審判員が自分の話を十分に聞いてくれなかったから    |
| 7 調停の進め方が不公正・不公平だったから            |
| 8 相手側（使用者側）が調停案を拒んだから            |
| 9 相手側（使用者側）が譲歩しなかったから            |
| 10 その他（具体的に： _____）              |

③⑩

**全員におたずねします**

問 33 あなたは、その調停ないし審判の内容を十分理解できていると思いますか。あてはまるものを 1つ 選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 よく理解できている      | 4 どちらかという理解できていない |
| 2 どちらかという理解できている | 5 まったく理解できていない    |
| 3 どちらともいえない      | 6 内容を知らない         |

③①

問 34 調停ないし審判の結果、あなたは、相手側から何かをしてもらう権利や地位などを得たり、認められたりしましたか。選択肢の中からあてはまるものを すべて 選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                                |                     |
|--------------------------------|---------------------|
| 1 解決金などの金銭の支払い (→付問へ)          | } (次ページ<br>の間 35 へ) |
| 2 その会社で働く権利や地位 (復職など)          |                     |
| 3 退職理由の変更 (自己都合→会社都合)          |                     |
| 4 賃金など労働条件の引き下げの是正・回復          |                     |
| 5 配転・出向などの命令の是正・撤回             |                     |
| 6 不利益取扱い・差別の是正                 |                     |
| 7 セクハラ・パワハラやそれ以外のいじめ・いやがらせへの対応 |                     |
| 8 会社の制度の整備 (就業規則の改正等)          |                     |
| 9 その他の権利や地位 (具体的に: )           |                     |
| 10 認められた権利や地位はない               |                     |

③②

**問 34 で「1 解決金などの金銭の支払い」に○をつけた方だけにおたずねします**

付問 調停ないし審判の結果認められた金額は、総額でおおよそいくらでしたか。差し支えのない範囲でお答えください。

- |  |
|--|
| 1 およそ <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 万円 (1万円未満切り捨て) |
| 2 わからない  |
| 3 答えたくない   |

③③

③④～③⑦



**全員におたずねします**

問 35 今回の調停ないし審判の結果は、全体として、あなたにとって有利なものでしたか、不利なものでしたか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                |        |
|----------------|--------|
| 1 有利           | 4 やや不利 |
| 2 やや有利         | 5 不利   |
| 3 中間・どちらともいえない |        |

③⑧

付問 その結果は、労働審判手続が始まる時点であなたが予想していたよりも有利なものでしたか、不利なものでしたか。あてはまるものを1つ選んで、**番号に○**をつけてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 予想していたより有利   | 4 予想していたよりやや不利 |
| 2 予想していたよりやや有利 | 5 予想していたより不利   |
| 3 予想していたとおり    |                |

③⑨

問 36 今回の調停ないし審判の結果について、次の①～⑨を、どのくらい強くそう思いましたか。それぞれについてあてはまるものを**1つずつ**選んで、**番号に○**をつけてください。

	1 強く そう 思う	2 少し そう 思う	3 ど ち ら と も い え な い	4 あ ま り そ う 思 わ な い	5 ま っ た く そ う 思 わ な い	
① 今回の結果は公平なものである	1	2	3	4	5	④⑩
② 今回の結果は労働関係の実情をふまえている	1	2	3	4	5	④⑪
③ 今回の結果は法律上の権利・義務をふまえている	1	2	3	4	5	④⑫
④ 今回の結果は当事者双方の事情を偏らずに考慮している	1	2	3	4	5	④⑬
⑤ 今回の結果は当事者間の力の不均衡を是正している	1	2	3	4	5	④⑭
⑥ 裁判所における調停や審判の結果なので実現が大いに期待できる	1	2	3	4	5	④⑮
⑦ 今回の結果は具体的な事件の解決として適切である	1	2	3	4	5	④⑯
⑧ 将来、同じような問題状況をかかえた場合、再び労働審判手続で問題を解決しようと思う	1	2	3	4	5	④⑰
⑨ 同じような問題で困っている知人がいたら、労働審判手続で問題を解決するように勧める	1	2	3	4	5	④⑱

問 37 今回の調停ないし審判の結果に満足していますか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 とても満足している	4 あまり満足していない	④⑲
2 少し満足している	5 まったく満足していない	
3 どちらともいえない		



**全員におたずねします**

**【VI】最後に、あなたご自身についておたずねします。回答を統計的に分析する際に必要な項目です。差し支えない範囲で結構ですので、お答えください。**

F 1 あなたの性別をお答えください。

1 男性	2 女性
------	------

⑥0

F 2 お年はおいくつですか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 20歳未満	5 50～59歳
2 20～29歳	6 60～69歳
3 30～39歳	7 70歳以上
4 40～49歳	

⑥1

F 3 あなたが最後に卒業された学校は、次のどれですか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 中学校
2 高等学校
3 専修学校・各種学校
4 短大（高専を含む）
5 大学・大学院
6 その他（具体的に： _____）

⑥2

F 4 今回の労働審判の原因となった問題が起こった当時のあなたの働き方は何でしたか。あてはまるものを**1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。

1 正規の職員・従業員
2 パート
3 アルバイト
4 契約社員
5 嘱託
6 派遣社員
7 その他（具体的に： _____）

⑥3

付問1 あなたのその会社・団体での役職はなんでしたか。選択肢の中から最もあてはまるものを **1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。  
 ※ その会社・団体での役職の名称が異なる場合は、職位がいちばん近いと思われるものに○をつけてください。  
 ※ 派遣社員の方は派遣先での役職をお答えください。

- |   |                  |   |
|---|------------------|---|
| 1 | 部長・次長クラスの管理職     |   |
| 2 | 課長クラスの管理職        |   |
| 3 | 係長クラスの管理職        |   |
| 4 | 職長、班長、組長などの現場監督職 |   |
| 5 | 役職にはついていない       |   |
| 6 | その他（具体的に：        | ） |

⑥4

付問2 その会社・団体の業種は何でしたか。あてはまるものを **1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。  
 ※ 派遣社員の方は派遣先の業種をお答えください。

- |   |               |    |                |   |
|---|---------------|----|----------------|---|
| 1 | 建設業           | 9  | 宿泊業, 飲食サービス業   |   |
| 2 | 製造業           | 10 | 教育, 学習支援業      |   |
| 3 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 11 | 医療, 福祉         |   |
| 4 | 情報通信業         | 12 | 職業紹介・労働者派遣業    |   |
| 5 | 運輸業, 郵便業      | 13 | その他サービス業（具体的に： | ） |
| 6 | 卸売業・小売業       | 14 | 公務             |   |
| 7 | 金融業, 保険業      | 15 | その他（具体的に：      | ） |
| 8 | 不動産業, 物品賃貸業   |    |                |   |

⑥5

⑥6

付問3 その会社・団体に働いている人は、全体で何人くらいでしたか。あてはまるものを **1つ**選んで、**番号に○**をつけてください。  
 ※ 派遣社員の方は派遣先の従業員数をお答えください。

- |   |        |   |          |   |               |
|---|--------|---|----------|---|---------------|
| 1 | 10人未満  | 4 | 100～299人 | 7 | 1,000人～2,999人 |
| 2 | 10～29人 | 5 | 300～499人 | 8 | 3,000人以上      |
| 3 | 30～99人 | 6 | 500～999人 | 9 | わからない         |

⑥7



F 8 現在の労働審判制度のあり方についてお考えがあれば、以下の欄にご自由にお書きください。

⑦⑧

F 9 このアンケート用紙を記入し終わったのは、労働審判手続が終了したとき（調停が成立したとき、または、審判が告知されたとき）から、おおよそどのくらい後ですか。

（労働審判手続が終了したときから） 約  日後

⑦⑨⑧⑩

質問は以上です。ご多忙の折、長時間にわたりご協力  
いただき、誠にありがとうございました。

同封の返送用封筒に入れて、無記名のままご投函ください。

あわせて、調査票返送確認用ハガキ（桜色）もご投函ください。

